



大阪科学・大学記者クラブ 御中  
(同時資料提供先：大阪市政記者クラブ)

公立大学法人 大阪市立大学

## 第5回 恒藤恭シンポジウム

### 「戦争の世紀と恒藤恭の平和主義」を開催します

大阪市立大学 大学史資料室及び恒藤記念室は、平成25年11月30日(土)に学術情報総合センター10階大会議室にて、第5回恒藤恭(つねとう きょう)シンポジウム「戦争の世紀と恒藤恭の平和主義」を開催します。

このシンポジウムは平成21年より開催しており、今年で5回を数えます。今回は本学の初代学長 恒藤恭が「戦争の世紀」といわれる20世紀に生き、激動する内外世界に立ち向かいながら、広い視野から深く平和主義を探究したことの歴史的及び今日的意義を明らかにします。文学分野からは青年恒藤の平和主義の思想的素地の形成について、法学分野からは恒藤の憲法9条と安全保障に関する原理的かつ現実的な探求について報告します。また、これらの報告に対するコメントののち、会場からの発言も含めて討論をおこないます。

#### 記

- |   |        |                                                                                                                                                           |
|---|--------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1 | 日 時    | 平成25年11月30日(土) 13時～16時45分                                                                                                                                 |
| 2 | 場 所    | 大阪市立大学 学術情報総合センター10階大会議室<br>(大阪市住吉区杉本3-3-138)                                                                                                             |
| 3 | 内 容    | 【報告1】奥野 久美子(大阪市立大学大学院文学研究科准教授)<br>「恒藤恭と芥川龍之介の交流—青年期の体験と読書から—」<br>【報告2】桐山 孝信(大阪市立大学副学長)<br>「恒藤恭の平和主義と安全保障・憲法」<br>【コメント】上田 博(明治文学史家)<br>中村 浩爾(大阪経済法科大学名誉教授) |
| 4 | 対 象    | 一 般                                                                                                                                                       |
| 5 | 定 員    | 150名(当日先着順)                                                                                                                                               |
| 6 | 申 込 み  | 不 要                                                                                                                                                       |
| 7 | 受 講 料  | 無 料                                                                                                                                                       |
| 8 | 問い合わせ先 | 大阪市立大学 大学史資料室<br>電話 06-6605-3371 FAX 06-6605-3372<br>E-mail: archives@ado.osaka-cu.ac.jp<br>※問い合わせ可能日時 (平日:9時30分～16時)                                     |

#### 【本件に関するお問合せ先】

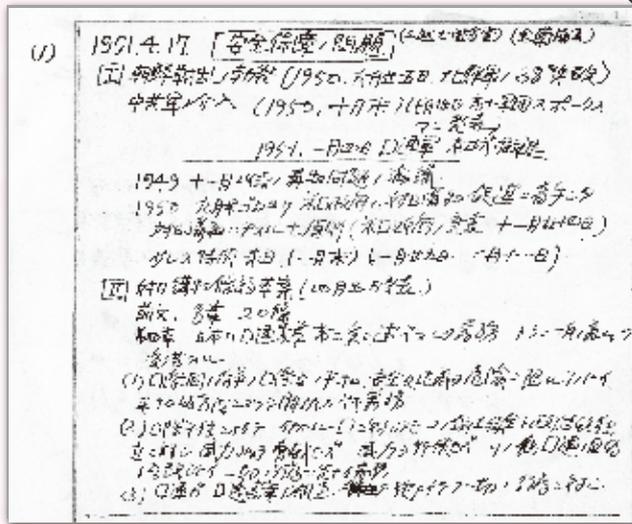
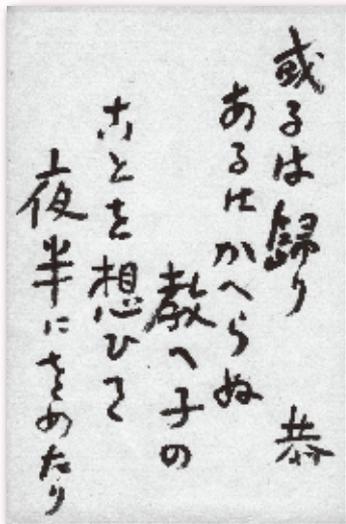
大阪市立大学 大学史資料室/恒藤記念室  
担当：森  
TEL:06-6605-3371 FAX 06-6605-3372  
E-mail: archives@ado.osaka-cu.ac.jp

#### 【リリースの発信元】

大学広報室(企画総務課広報担当)  
担当：寺西、竹谷  
TEL:06-6605-3410 FAX:06-6605-3572

# 「戦争の世紀と恒藤恭の平和主義」

最近4年間のシンポジウムの蓄積を活かし、恒藤が「戦争の世紀」(20世紀)に生き、激動する内外世界に立ち向かいつつ、広い視野から深く平和主義の探究をおこなったことの歴史のおよび今日的意義を明らかにする。文学分野からは青年恒藤の平和主義の思想的素地の形成に関する報告、法学分野からは恒藤の憲法9条と安全保障に関する原理的かつ現実的な探究に関する報告をおこない、二つの報告に対するコメントののちに、会場からの発言も含めて討論をおこなう。ひろく関心のある皆様のご参加をお待ちします。



恒藤の歌(1947年11月15日)と講演レジュメ(1951年4月17日)

## 趣旨説明

広川 禎秀 (大阪市立大学恒藤記念室特任教授・名誉教授)

## 報告

奥野久美子 (大阪市立大学大学院文学研究科准教授)

「恒藤恭と芥川龍之介の交流—青年期の体験と読書から—」

桐山 孝信 (大阪市立大学副学長)

「恒藤恭の平和主義と安全保障・憲法」

## コメント

上田 博 (明治文学史家)

中村 浩爾 (大阪経済法科大学名誉教授)

## 司会

村田 正博 (大阪市立大学大学院文学研究科教授)

安竹 貴彦 (大阪市立大学大学史資料室長・大学院法学研究科教授)

★入場無料★  
申し込み不要

# 11月30日(土)

2013年(平成25年)

午後1時～4時45分(開場 12:30)  
大阪市立大学 学術情報総合センター10階  
大会議室

問い合わせ先/大阪市立大学<杉本キャンパス>

〒558-8585 大阪市住吉区杉本3-3-138

大学史資料室

tel : (06)6605-3371/fax : (06)6605-3372

学術情報総合センター tel : (06)6605-3211/fax : (06)6605-3218

プ ロ フ ィ ー ル

(登壇順)



奥野 久美子(おくのくみこ)

大阪市立大学大学院文学研究科准教授。文学博士。  
日本近代文学を専攻。別府大学、京都教育大学を経て2012年より現職。芥川龍之介の作品研究を主とし、著書に『芥川作品の方法—紫檀の机から—』(和泉書院、2009年)がある。芥川と恒藤恭の交友については論文「恒藤恭『向陵記』と一高時代の芥川龍之介」(関口安義編『生誕120年 芥川龍之介』、翰林書房、2012年)にて論じている。



桐山 孝信(きりやま たかのぶ)

大阪市立大学副学長。法学博士。  
国際組織法を研究。神戸市外国語大学助教授、大阪市立大学法学部助教授、同教授を経て2010年より現職。『民主主義の国際法』(有斐閣、2001年)などの著書がある。  
恒藤の法学研究も行って、近作に「文学的「世界民」から科学的「世界民」へ—恒藤恭の法学研究の深化—」(『大阪市立大学史紀要』第4号、2011年)ほかの著作がある。



上田 博(うえだ ひろし)

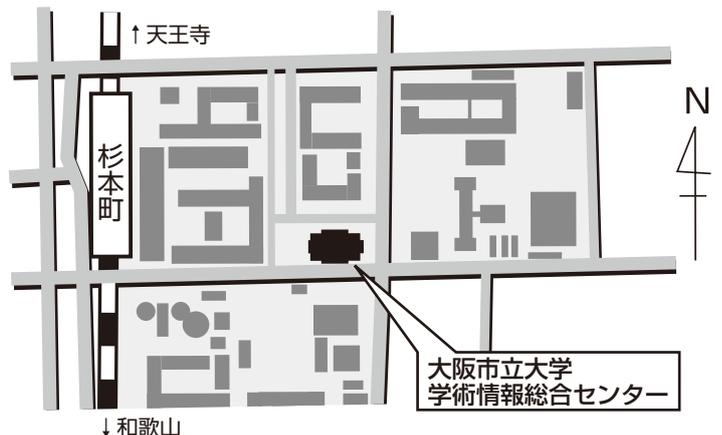
明治文学史家。  
「明治文学史」の新しい構想20年計画の第1冊、『祝祭の人 坪内逍遙』(2012年)に続いて、現在「森鷗外」を準備中。続いて「夏目漱石」を刊行し、3冊本として「明治文学の骨相」として完了する計画。〈国家〉〈民族〉を共同幻想として構想した、全く新しい文学史を研究の集大成として考えている。恒藤への関心もその重要な部分になっている。



中村 浩爾(なかむら こうじ)

大阪経済法科大学名誉教授。京都大学博士(法学)。  
恒藤の弟子・加藤新平に法哲学・法思想史を学んだ。恒藤が創立した法理学研究会に長年に亘って所属し、幹事も務めた。早くから民主主義論に取り組み、『現代民主主義と多数決原理—思想としての民主主義のために—』(法律文化社、1992年)を著した。法思想史の分野では、D・ヘンリッヒ編／中村他訳『ヘーゲル法哲学講義録1819/20』(法律文化社、2002年)が有名である。恒藤研究では、「恒藤恭の全体社会概念と市民社会論への示唆」(中村浩爾著『民主主義の深化と市民社会—現代日本社会の民主主義的考察—』文理閣、2005年、補論II)などがある。

【恒藤記念室所蔵資料の展示】 恒藤家から寄託された資料、土田麦僊「茄子」(掛け軸)などを展示します。



アクセス: JR阪和線「杉本町(大阪市立大学前)駅」下車、東へ徒歩約5分  
地下鉄御堂筋線「あびこ駅」下車4号出口より南西へ徒歩約20分